

提案書の作成に関する質問について

Q1 点目

LGWAN-ASP サービスでの提供のため通信は 80 ポートに限られる認識です。データ連携について貴市ファイルサーバからデータセンターへ連携ファイルを送信するため、貴市に連携ファイル転送用端末を配置し、実施する想定としています。

他システムにおいてデータセンターと連携を実施しているものも同様の対応をしていますでしょうか。別方法で実施していましたら対応方法をご教示ください。

A1

本市では原則、データ連携基盤を介した連携を行っており、データセンターと通信を行うにあたり、通信用 VPN 装置等を設置していただき、データ連携基盤と通信する仕組みとなっております。

今後のシステム標準化において、各システム（標準化外含む）との連携仕様については、今後調整していく予定です。

Q2 点目

住民記録システムとの連携は標準レイアウトで実施する想定でよろしいでしょうか。

A2

お見込みのとおりです。

なお、具体的には、標準仕様で定められた基本データリストに準拠する想定です。

Q3 点目

標準化推進プロジェクトについて「標準化対応に関わるベンダ連絡会議」の参加以外に作業が発生しますでしょうか。

A3

連絡会議への参加の他、会議資料の事前調整があります。会議資料は基本的に本市標準化事務局において作成しますが、内容について事前調整があります。

また、各業務システムの開発に伴いプロジェクト間で調整すべき案件が発生した場合は、個別対応が必要です。

Q4 点目

データ移行は夜間に実施想定でよろしいでしょうか。

A4

問題ございません。ただし、本市で運用している既存ネットワークを介した移行作業である場合は、夜間処理等に影響を及ぼす可能性もあるため、事前に協議が必要となります。

Q5 点目

リソース監視のネットワーク帯域の監視が困難となりますが、問題ないでしょうか。

A5

自システムにおけるCPU使用率等の監視は必要です。加えて、ネットワーク帯域については、本市とのネットワーク接続方法によりますが、VPN機器等を本市へ設置する場合は、設置機器までの監視を行うことが望ましいです。

Q6 点目

・パフォーマンス監視について、TCPポート監視であれば対応可能ですが、問題ないでしょうか。

A6

自システムにおける業務アプリケーションやネットワーク転送の応答時間等を監視することが可能であれば問題ありません。

Q7 点目

別紙「機能要件確認表」.xlsxに記載されている帳票名 No. 001～No. 014 のそれぞれの様式をご提示いただけますでしょうか。

A7 帳票 No. 001～No. 013 は、別添「No. 001～No. 013 帳票一覧」のとおりです。帳票 No. 014 につきましては様式確定後、業者と別途調整のうえ作成することとします。

Q8 点目

提案書（様式）.docx について、Word ではなく PowerPoint でも問題ございませんでしょうか。

A8 PowerPoint でも問題ございません。